

「講談社の絵本」と近代歴史画

講談社が昭和戦前・戦後に出版した「講談社の絵本」には、当時の一流画家が多数起用されました。現代の日本画壇の礎を築きながらも、時の流れの中で忘れられようとしている彼らの芸術をたたえるとともに、児童教育に多大な貢献を果たした講談社の偉業を振り返りたいと思います。



小堀鞆音筆 桃太郎凱旋



永徳斎作 馬乗り小楠公



林 直輝（はやし・なおてる） 日本人形文化研究所所長

昭和54年、静岡県富士市に生まれ。
吉原小学校、吉原第一中学校、吉原高校を経て、平成14年、目白大学人文学部地域文化学科卒業。
同年、吉徳資料室（東京浅草橋）に学芸員として勤務、同室長を経て、現在、客員研究員。
平成30年、帰郷して日本人形文化研究所を設立。

幼少より日本の伝統的な美術・工芸を愛好し、特に節句飾りや郷土玩具等の関連資料を蒐集。
現在、約3万点にのぼる実物および文献資料を所蔵し、それらの公開等を通じて人形文化の保存と発展に努めている。
令和3年、紺綬褒章受章。

一般社団法人日本人形玩具学会理事、日本風俗史学会理事、全日本だるま研究会副会長、郷土玩具愛好会・日本雪だるまの会副会長、経済産業大臣指定伝統的工芸品産地委員、公益社団法人日本工芸会日本伝統工芸展鑑査委員等を歴任。

テレビ東京「開運！なんでも鑑定団」の日本人形鑑定士を務め、
「骨董喫茶 健康堂」・「ギャラリー駿河」代表であり、風絵師でもある。

5月14日（土）

15：00～

（受付14：30）

- 場所 富士市富士川ふれあいホール 1階 多目的室
（富士市岩淵855-39 tel 0545-81-2333）
- 参加費 入場無料
- 人数 会員以外の一般参加者は **事前申込先着40人** に限定
- 参加者 入場時の手洗い、検温、マスク着用
（新型コロナウイルス感染対策 37.5℃以上の方は不可）

◇ 申込 ハガキに住所・氏名・電話番号を記入して申込
◇ 宛て先 〒421-3303 富士市南松野1745-6 森佑司
◇ 問合せ 090-4261-1707 会長 森 まで

